

## PLX.HDB.1

### 10.2Gbps ハイスピードHDMI&データエクステンダー インストール・ガイド

#### 製品の主な特長

- HDBase-Tテクノロジーにより、非圧縮のHDMI信号を1本のCAT6イーサネットケーブルで最長100mまで伝送距離を延長可能。（延長距離はデータレートに依存）
- 4k (2160/24P) 映像：最長40m
- 1080/60P・10-12ビットのディープカラー映像：最長70m
- 1080/60P・8ビットの標準カラー映像：最長100m
- HDMIで必須とされる全ての3Dフォーマットをサポート
- 送信側ユニット、受信側ユニットの両方に必要な外部DC電源を2台同梱。
- HDCP準拠
- ホームシアター用途、業務用途、及びデジタルサイネージに使用可能。
- 同梱の取付ブラケットの使用で吊下げ設置可能。

## 製品に含まれるもの

- PLX-HDB.1 トランスミッター (TX) 1台
- PLX-HDB.1 レシーバー (RX) 1台
- AC/DC電源アダプター (TX用/RX用) 各1台 (合計2台)

## ユニットの確認

PLX-HDB.1は、異なる仕様の送信側ユニット (トランスミッター)、受信側ユニット (レシーバー) のペアとなっています。それぞれのユニットを正しい組み合わせで接続しているか確認してください。

### トランスミッター PLX-HDB.1 (TX) ソース機器側

以下の2つの方法で簡単に判別できます。

1. 「TRANSMITTER」と明記されたユニット天面のシルクスクリーン
2. HDMIポート側に「HDMI IN」と表記

### レシーバー PLX-HDB.1 (RX) 受信側/ディスプレイ側

以下の2つの方法で簡単に判別できます。

1. 「RECEIVER」と明記されたユニット天面のシルクスクリーン
2. HDMIポート側に「HDMI OUT」と表記

## 設置場所と通気に関する注意

この製品は高速データレートで動作するように設計されており、動作中に送信側ユニット、受信側ユニットの両方とも比較的高い熱を発生します。

トランスミッター、レシーバーとも雰囲気温度の高い場所 (例: 屋根裏) や熱源 (例: AVレシーバー) から離して設置し、適切な通気を確保し、室温 (24℃以下) の空気がユニットの回りを循環できるように配慮してください。理想的には最低でも100mmは空間を空けて、製品両側にあるベンチレーション孔の周りを空気が自由に動けるように設置してください。



## 壁面への取り付け

送信側ユニットも受信側ユニットも垂直面に固定することが可能です。鍵穴型の孔の開いたマウント金具が同梱されています。壁取り付けの際は、マウント金具を製品側方のマウント金具用取付孔に付属のネジを用いて固定してください。次に、木ネジか、平頭で外径5mm以下の釘 (いずれも同梱せず) を、高さを揃えて

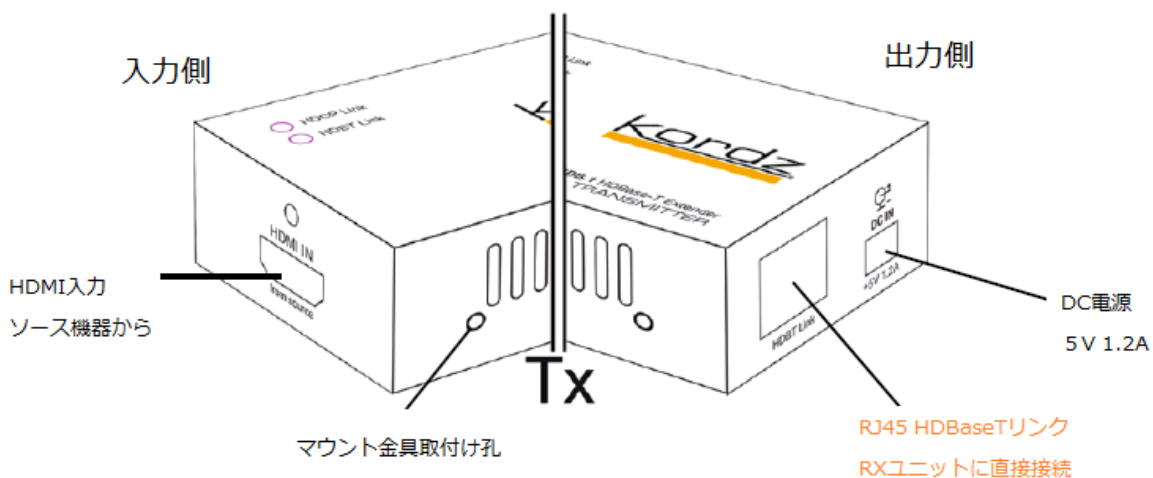
50mm間隔で2本使用して固定してください。底面側を壁に沿わせ、取り付けマウント側を上にして設置してください。

また、壁取付けの際も、水平設置の場合と同様、両側面から100mm以上空間を空け、ユニットの周辺に室温(24℃以下)の空気が循環できるように通気に配慮することを推奨します。オーバーヒートが発生すると本来の性能が維持できない場合や製品の故障に繋がることがありますのでご注意ください。

## 接続

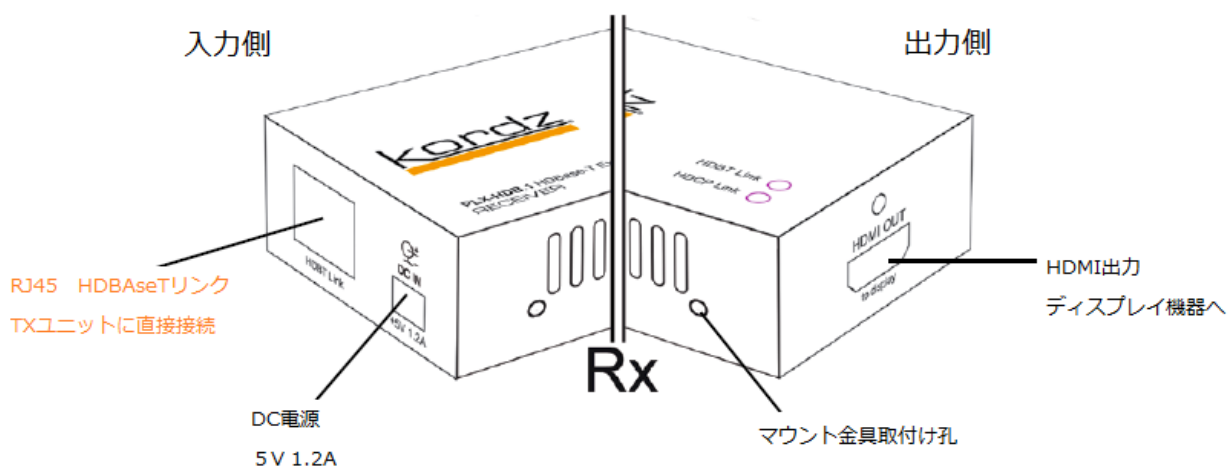
### トランスミッター PLX-HDB.1 [TX]

ソース機器側に使用 例：DVDプレーヤー、Blu-rayプレーヤーなど



### トランスミッター PLX-HDB.1 [RX]

受け側、ディスプレイ機器側に使用 例：TV、プロジェクターなど



## ケーブルの配線

HDMIケーブル（付属せず）：認証済みのハイスピードHDMIケーブル（最長5m）を使用してください。

HDBaseTリンク用ケーブル（付属せず）：4ページの「HDBaseT用LANケーブルのピンアサイン」をご参照ください。

DC電源（2台 付属品）：ご使用になる地域で適切なスペックであること、と安全認証を取得していることを確認してください。



**注意！**：全てのケーブルは電磁波（マイクロウェーブ、無線、高電圧）を取り扱う機器から離して配線する必要があります。

## HDMI

このHDMIエクステンダーシステムの接続には、最長5mのHDMIケーブルが2本必要です（ただし、製品には同梱されていません）。PLX-HDB.1の高速データレート転送と互換性のあるハイスピードHDMI認証取得済みケーブルを使用してください。

1本のHDMIケーブルをソース機器、HDMIセレクター、AVアンプなどのHDMI出力端子からPLX-HDB.1の送信側ユニットのHDMI INに接続してください。もう1本のHDMIケーブルはPLX-HDB.1の受信側ユニットのHDMI OUTからLCD、LED、PDPディスプレイやプロジェクターなどの受け側機器のHDMI入力に接続してください。

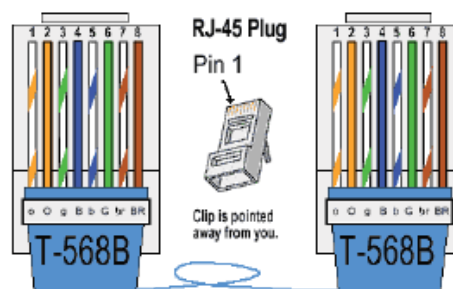


## HDBaseT用LANケーブルのピンアサイン

使用を推奨しているCAT6ケーブルと同じTIA/EIA-568-B規格のピンアサインを使用することを推奨します。技術的にはHDBaseTはストレートケーブルであれば良いので、TIA/EIA-568-Aのピンアサインを両端に使用しても構いません。インストール作業者の好みと経験では判断してください。

### HDBaseT Link (TIA/EIA-568-B)

PIN	
1.	Orange-white
2.	Orange
3.	Green-white
4.	Blue
5.	Blue-white
6.	Green
7.	Brown-white
8.	Brown



注意！：クロスケーブルなどストレート以外のピンアサインのケーブルは使用しないでください。

## DC電源

全ての接続が完了したら、送信側ユニットおよび受信側ユニットに付属の5V 1.2AのDC電源アダプターを接続して電源を供給してください。

## イーサネットのパッチルーティング

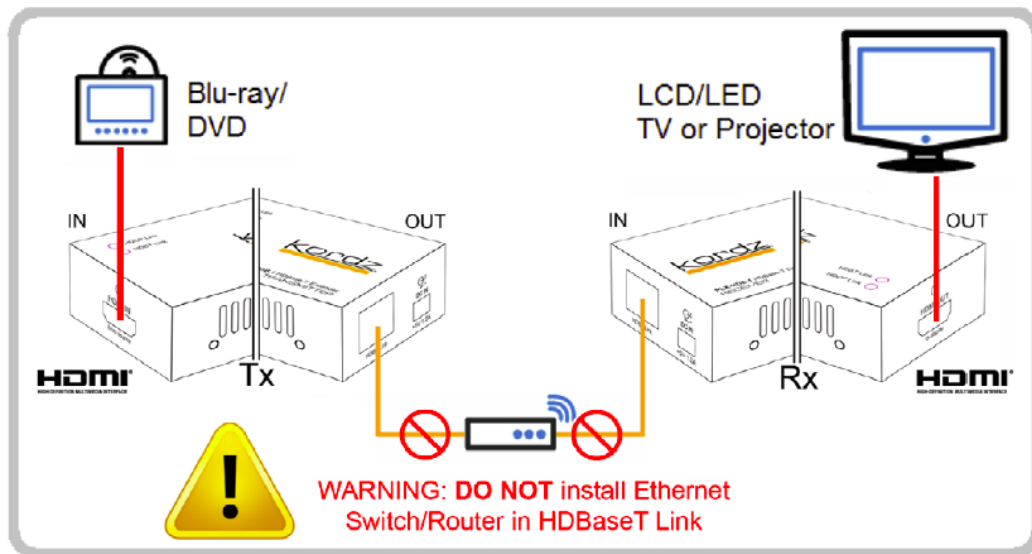
PLX-HDB.1の受信側ユニット，送信側ユニット間でストレート接続が確立される場合に限り，HDBaseTリンクにはネットワークパッチを介することも可能です。ただし，この手法を用いるとジッターが著しく増加する点にご注意ください。本エクステンダー製品の動作限度を超えるジッターが発生した場合，本機は動作しません。

パッチを介した接続が必要な設置方法を取る場合は，サイトでの実地検証が必ず必要です。しかし，可能な限りパッチの使用は回避してください。1本のケーブルでTX-RX間を直接接続することが常に最善の結果をもたらします。

## ネットワークスイッチ・ルーターの使用

設置業者にとって，HDBaseTリンク用に業界標準のCATxイーサネットケーブルが使用可能ということは大きなアドバンテージで便利なことと言って良いでしょう。しかし，HDBaseTとイーサネットと混同しないでください。どのような状況でも，PLX-HDB.1エクステンダーの接続のHDBaseTリンクの系にネットワークスイッチやルーターを使用することはできません。電源ケーブルを使用しない，パッシブ型のネットワークパッチを間に使用することだけが選択肢となりえます。

**注意！ HDBaseTリンク内にイーサネットルーターやイーサネットスイッチを使用しないでください。機器を故障させる原因となり，故障した場合の保証も無効になります。**

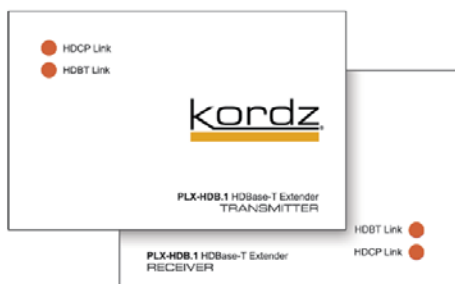


## LED インジケータ

PLX-HDB.1 の送信側ユニットおよび受信側ユニットはそれぞれ 2 個の LED インジケータを装備し、動作状態を表示します。本システム製品は真のプラグ&プレイ、すなわち電源を含む全ての接続が完了すると自動的に動作するように設計されています。しかし、これらの LED インジケータは、動作状態を表示するだけでなく、必要に応じて、トラブルシューティングのガイドとしても機能します。

**HDCP インジケータ**：HDMI 信号内に認証された HDCP リンクが存在することを表示します。

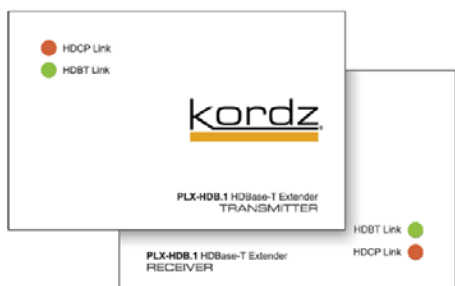
**HDBT インジケータ**：TX-RX 間の HDBaseT のリンクが確立していることを表示します。



### 両ユニットで HDCP=赤、 HDBT=赤を表示する場合

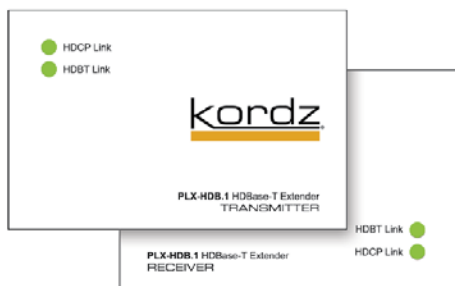
電源が投入されていることを示します。HDBaseT リンクが数秒以内に確立されます。

リンクが確立されると、両ユニットとも HDBT インジケータが緑に変わります。



### 両ユニットで HDCP=赤、 HDBT=緑を表示する場合

TX, RX が相互認証をしたこと、HDBaseT リンクがアクティブ状態で、準備完了であることを示します。



### 両ユニットで HDCP=緑、 HDBT=緑を表示する場合

暗号化処理された利用可能な HDMI 信号 (HDCP 付きの HDMI) が転送中であることを示します。

TIP1：HDBaseT リンクがアクティブであることが、その他のこと全ての前提となるため、HDBT インジケータが緑になる前に HDCP が緑になることはありません。

TIP2：HDCP インジケータが緑と赤で交互に点滅する場合、HDCP なしで利用可能 HDMI 信号が PC 等から転送中であることを示します。

## 仕様

製品名	PLX-HDB.1 [TX]	PLX-HDB.1 [RX]
HDBaseT™用接続ケーブルの種類	CAT6 UTP ケーブルを推奨, CAT5e ケーブル使用可能	
HDBaseT™用接続ケーブル長	100m / 327 フィート以下	
サポートするフォーマット	HDMI®	
サポートするデータレート	10.2Gbps 40m 以下 6.75Gbps 70m 以下 4.455Gbps 100m 以下	
ビデオ性能	HDMI ビデオバンド幅 297MHz サポートフォーマット SD/HD 480i/p, 576i/p, 720p, 1080i, 1080p 24-120Hz XHD 4K (3840/4096x2160 まで) 24/29.97/30p 3D HDMI®でサポートされている全ての 3D フォーマット カラースペースフォーマット 8 bit color, 10-16 bit Deep Color, x.v.Color™ (ビデオ解像度およびフレームレートに依存します)	
サポートするオーディオフォーマット	PCM 2.0/5.1/7.1 Dolby Digital® 5.1/EX/Plus/TrueHD DTS®/DTS-ES/Neo6/96-24/DTS-HD/DTS-HD Master Audio™	
HDBaseT™端子	シールド付 RJ-45 ×1(出力)	シールド付 RJ-45 ×1(入力)
HDMI® ケーブル長	5m 以下のハイスピード認定ケーブル	
HDMI® 端子	HDMI A 端子×1(入力)	HDMI A 端子×1(出力)
HDMI® オーディオリターンチャンネル	対応。ただし設置前の動作確認を推奨します。	
HDMI® イーサネットチャンネル	非対応	
イーサネットポート接続端子	N/A	N/A
IR 接続端子	N/A	N/A
RS-232 接続端子	N/A	N/A
電源	DC 5V 1.2A	DC 5V 1.2A
温度 (° C)	動作時 : 0 度から 55 度まで 保管時 : マイナス 20 度から 85 度まで	
湿度	90%以下	
寸法 W x H x D mm	77.2 x 50 x25 (ブラケット部を含まず)	77.2 x 50 x25 (ブラケット部を含まず)
重量	300g	300g



www.kordz.com



HDBaseT Adopter since 2010

HDMI Adopter since 2005



Kordz Pty Ltd

Seaford VIC Australia



Kordz USA, Inc

Sunnyvale CA, USA



CEDIA

CUSTOM  
ELECTRONIC  
DESIGN &  
INSTALLATION  
ASSOCIATION

Member



© Kordz Pty Ltd, Australia, Kordz USA, Inc. & Kordz Logistics (HK) Limited All Rights Reserved E.&O.E  
HDMI and the logo are trademarks of HDMI Licensing, LLC, Sunnyvale CA, USA - www.hdmi.org  
HDBaseT and the logo are trademarks of the HDBaseT Alliance, Beaverton OR, USA - www.hdbaset.org



(PLX.HDB.1 日本語インストレーション・ガイド Rev1.0)

株式会社エミライ 国際貿易事業部



〒141-0032

東京都品川区大崎 1 丁目 2-3

TEL: 03-5759-4730 FAX: 03-6779-5480